

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和5年度	事業年度	令和4年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	財政調整基金等積立事務		整理番号	1301-007		
第2次 総合計画体系	政策目標	6 みんなで支え合うまち	担当部署	総務課		
	分野別施策	6 自立した公共経営の推進	所属長	臼木 達也		
	主な施策	1 財政運営の健全化	電話番号	82-6303		
根拠法令等	地方財政法第7条					
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等	
事業継続年数	事業開始年度	不明	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年	<input checked="" type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	内部管理事務	対象者	
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	地方財政法第7条に基づき、適切な剰余金の運用に努める。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で 事務事業を行ったか</small>	3月31日付け専決補正予算要求を基に、財政調整基金・減債基金積立金を除く歳入歳出差引見込額を計算し、繰越事業費等充当財源繰越額及び純繰越金の必要額から財政調整基金等への積立金を算定する。		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	1.財政調整基金積立金 400,000,000円+2,476,000円(利子分) 2.減債基金積立金 200,000,000円+223,000円(利子分) 3.公共施設等総合管理基金積立金 300,000,000円+921,000円(利子分) 1及び2について、繰入金(1:400,000,000円、2:200,242,000円)相当額を積み立てるとともに、今後の公共施設の改修へ備えるため公共施設等総合管理基金への積立金300,000,000円とした。 (剰余金に係る積立金について記載、以下シート中同じ)		
特記事項			

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	令和3年度		令和4年度(評価対象年度)		令和5年度(見込)				
事業費【(a)～(e)の合計】	700,744,000	うち繰越分↓ 0	903,620,000	うち繰越分↓ 0	854,000,000	うち繰越分↓ 0			
財源内訳	国庫支出金(a)	うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓			
	県支出金(b)	うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓			
	地方債(c)	うち繰越分↓		うち繰越分↓		うち繰越分↓			
	その他(d)	742,520	うち繰越分↓	3,620,000	うち繰越分↓	うち繰越分↓			
	うち受益者負担		うち繰越分↓		うち繰越分↓	うち繰越分↓			
	一般財源(e)	700,001,480	うち繰越分↓	900,000,000	うち繰越分↓	854,000,000	うち繰越分↓		
特定財源の名称・金額									
令和4年度 経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分)	会計 1	一般会計	款 12	諸支出金	項 1	基金費	目 1	基金費
備考	見込みは基金繰入金予算額(100,000,000円以上のもの)								